

50代から考える ライフプラン講座を開催



2021.2.13(土)

「50代から考えるライフプラン」講座を㈱活性化セミナー研究所の豊澤 敏明氏と緒方 逸郎氏を講師に迎え開催いたしました。感染症の緊急事態宣言延長で急遽オンライン開催となりましたが、9名の方にご参加いただきました。



画面越しに解説をする豊澤・緒方講師



プラン作成をリモートで解説

人生100年時代、仕事の期間を延ばす必要があります。しかし、今の仕事をし続けるのは難しく、キャリアを変えることが求められ、そこには学び直しや仕事をつかみにいく努力も必要です。「何をしたいか」「何ができるか」「何にこだわるか」を物差しに考えることが鍵となります。

引退後の心配事は「お金」と「健康」ですが、「いきがい」を持つことが大切です。「仕事」や「地域」といった社会的な生活、「余暇」や「家族」の個人的生活などの充実度が「いきがい」となります。そのバランスをどう取るかであり、その土台となるのが「お金」と「健康」なのです。心配事といきがいは表裏一体といえます。その他、年金制度、税金についての解説がありました。

働きざかりを
いきいきと

長期家計プランを収入・支出と貯蓄について20年分作成します。ライフプランを現状・ありたい姿・実現のための具体策を、仕事、地域、余暇と家族の4つの切り口で作成します。次に実現のための具体策が必要となるお金を「いくら使えるか」という視点で家計プランに反映します。ありたい姿をどこまで取り入れるかで、仕事をいつまでするかの手掛かりとなります。また、定期的なプランを見直します。

ありたい姿を描き具体化する、人のネットワークを生かす、ライフワークを見つけ誰かの役に立つこと、そして今から行動するとまとめられました。受講された方からは、新たな視点を得た、具体的に考える良い機会となったなどの声が寄せられました。

ありたい姿を描いて
プランを作成